

2013年

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 📖	4 📖	5
6	7	8	9	10 📖	11 📖	12
13	14	15	16	17 📖	18 📖	19 📖
20	21	22	23	24 📖	25 📖	26
27	28	29	30	31 📖		

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 📖	5 📖	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19 📖	20 📖	21 📖
22	23	24	25	26 📖	27 📖	28
29	30					



「ハウレンソウ」で、枠が広がる！

今年の夏は本当に暑かったですねえ～！

皆さんは、いかがお過ごしでしたか？

教室を思い切って木曜日、金曜日だけにさせていただいて、私は、「学童」で月曜日～水曜日 8:30～17:30までお仕事をさせていただきました。

学童と言っても、学校に併設されているものではなく、毎日7～8校から50人前後の子どもたちが来る場所でした。

50人前後の子どもたちを相手にするなんて、小学校の教師以来です。それも30年前！さすがに炎天下の追いかけっこや泥団子作りは、体力的にきつい！お蔭でなかなかできなかった「早寝」ができるようになりました。

実は、私一人で教室をしていると、いつも抱えている不安がありました。

自分だけの思いでしているの、独りよがりになっているのではないかと。

私は、自分のことを頑固だと思っているので、なおさらなのでしょう。

でも、こうして他の職場を体験してみて、改めて実感したことがありました。

「独りよがり」とは、「凝り固まった状態」。それを防ぐには、人と情報を共有すること。そして、聞く耳を持つこと。自分を絶えず、磨くこと。

よく仕事が行うまくいく方法として「ハウレンソウ」ということが言われます。つまり、「報告・連絡・相談が大事だよ～！」ということです。

これは、凝り固まった状態を作らないためにも大事なことだったのですね。

でも、考えてみると、私の場合一人だからこそ、「ハウレンソウ」の相手が、「職場」という枠を超えて広がるのです。それを実行すれば、ひょっとしたら、同僚が数人いるように独りよがりにならずに済むのかもしれない。

そんなことに気づいたら、「できること」がいろいろ見えてきました。

そして、私自身を磨く方法として、もっと勉強すること。そして、もっと遊ぶこと！これが、この度、子どもたちから教わった一番の収穫でした！

この意外な気づきに、そして、無事仕事ができただけに、ほっとしている夏の終わりです。

9月には S. L.S.すぎなの夏休みを頂きまして、6日から18日、秋のノルウェーに行ってきます。

さてさて、どんな体験ができるでしょうか？土産話をお楽しみに～(^_^)

📖 教室のある日

- ・ 教室は、しばらく木曜日と金曜日だけでさせていただきます。但し、9月1週目は少し違います。9月6日～18日は留守にします。



ありの読書会・・・10:00～12:30 参加費：300円

「どの子もよく生きようとしている」という人間観で「教育」という視点から見直しています。9月から福沢諭吉の自伝「福翁伝」を読みます。

★ 参加希望の方は事前にお知らせください。 (毎月場所が変わりますので)

😊 縁側の日・・・7月をもちまして、月例会は終了いたしました。



すぎなママの日・・・しばらくお休みいたします。

保護者の方々から、「やりたい」という声が上がった時にまた考えたいと思います。

〒514-0821 三重県津市垂水 1200-7

★豊吉晴子★S.L.S.すぎな★

TEL/FAX: 059-222-9077

E-mail: haru_sugina1044@wave.plala.or.jp

ホームページ: <http://www.sugina3.com/index.htm>

ブログ: http://blog.goo.ne.jp/s_l_s_sugina/



.....
プリントで 自分を見る練習、再開！！

M君は、中学3年生。小学校1年生に入会しました。中学生になってから、なかなかプリントを続けることも教室に来ることもできずにいました。

今の彼にとって「らくだ」は必要なのか？
見直す時期のようです。

そのことを伝えたところ、M君は教室に来ました。記録表を見ながら、これまでを振り返ります。

すると、M君から私が思ってもいなかった話を聞かせてもらうことになりました。

まず、その日のM君の話を紹介しましょうね。

*** **

●「褒めてもらった」より「嬉しかった」を覚えてる！

お母さんに「プリントやりなさい」とは言われたことはない。プリントが続くとお母さんに見せてたなあ。たぶんほめてくれたんだと思うんだけど、覚えてない。でも、続けることができ自分で嬉しかったことは、よく覚えているよ。

プリントを続けることができるようになると、「自信」が出てくる。そして、自信が出てくると、他のことにもやる気が出てくるんだ。そうなんだよ。

●「記録表」でわかるから、「やった感」がある！

記録をつけているから、やったことも、進んだこともよくわかって、「やった感」があったんだ。

だけど、プリントを全然やらなくなると、「できない」ことばかりに目が行ってしまって、自分で「できてない。できてない」って思っちゃうんだ。

●自分でやって、進んで、力がついてる実感・・・

学校の勉強だけをやっていると、「やらなきゃいけないことをこなしているだけ」って感じなんだ。

予習は自分でするけど、結局は習ったことの復習に、たくさん時間をかけることになる。

それだと、「自分でやって、自分で進んでいって、力がついてる」という実感が持ちにくいんだ。

勉強すれば、テストでいい点はとれるよ。

だけど、なんか面白くないんだよね。

*** **

なるほど・・・

「テストの点を取る勉強方法は身についた。だけど、なんか面白くないし、自分に何か欠けている気がする。それが、不安」。

そういうことのようにです。

S.L.S. すぎなでは、自分で考えながら、自分に合った勉強方法を見つけていきます。

その時、大事なことは、「自分を見るから、自分に合った勉強法が見つかる」ということ。

しかし、M君はS.L.S. すぎなから離れている間、「テストの点」は見るものの、「自分を見る」ということから離れてしまっていたのかもしれない。

「自分を見る」。

この視点を持って、やり直すことになりました。受験もあるので、数学と英語で再開しました。

さて、再開してから2週間目のこと。

M君の顔が、とってもイキイキしています。

そこで、今見えている自分の変化について、聞いてみました。すると・・・

*** **

●計算が早いと、勉強がめんどろでなくなる！

計算力が落ちてきたって、すっごく感じてたんだ。再開したら、計算力がどんどん上がってきた。これって、気持ちがいい。そして、もう一つ気づいた。計算が早くなってから、数学の勉強がめんどろでなくなってきた。

●苦手なリスニングが聞き取れるように・・・！

5教科で一番苦手なのが、英語。その英語のプリントを始めたら、不思議なんだけど、長文が読めるようになってきた。知らない単語があっても、大体の意味がわかるようになってきたんだ。

それから、これも不思議なんだけど、全然聞き取れなかったリスニングが聞き取れるようになってきた。こういうことを言ってるんじゃないか、こういう単語が来るんじゃないかって、想像できるようになってきたんだ。

最近、英語の勉強が楽しくなってきた。

この夏は、受験勉強に自分で5教科の問題集を買ってきてやっているんだけど、決めた分だけできているし、楽しい！

*** **

変化が早い！自分を見てる！感じてる！

この変化の早さは、らくだメソッドの仕組みの効果と、すぎなで小1からやってきてついた力の成果ではないかと思います。

「自分を見る」って、生きていくのに大事な力。でも、自分だけでは見えにくいもの。自分を見ようとする。まずはそれが始まりですね。